

第1 栄養改善事業

1 栄養健康教育・相談・啓発実施状況

(1) 個別栄養相談・指導

(単位：回・人)

区分	回数	実人数	延べ人数
1歳6か月児健康診査	67	163	163
3歳児健康診査	72	58	58
まちかどほっと相談室（乳児健康相談）	24	115	115
電話相談	141	68	141
来所による面接相談	7	7	7
訪問	4	2	4
計	315	413	488

※その他、保健事業や各種教室等の開催時にも相談に応じた。

(2) 集団栄養指導

(単位：回・人)

区分	回数	人数
乳児期からの食育教室（初期）	16	276
乳児期からの食育教室（後期）	12	149
体験型妊婦教室	12	731
計	40	1,156

(3) 依頼による健康教育

(単位：回・人)

区分	回数	人数
園児、小学生・中学生・高校生・（PTA、教員等を含む）	1	717
子育て世代	3	57
高齢者	6	182
その他一般	7	158
計	17	1,114

(4) 普及啓発活動

- ア イオンモール岡崎で開催された「SDGs おかざき魅力発信展 プレコンセプションケア×SDGs」で若い年代のバランスのよい食事についてパネル展示
- イ 龍北総合運動場で開催された「春のスポーツまつり」クイズラリーで朝食摂取、バランスのよい食事について啓発

2 乳児期からの食育教室（離乳食教室）

(1) 目的

離乳期を離乳食だけでなく、成長、発達、口腔機能等を踏まえた一連の流れでとらえ、適切に離乳食を進められるように支援するとともに、家族の健康的な生活習慣及び食生活の実践につなげる。また、同時に離乳だけでなく育児全般の相談の場を提供することで、育児不安を軽減できる場とする。

(2) 対象

- ア 初期

概ね4～5か月の乳児と保護者

イ 後期

概ね8～9か月の乳児と保護者

(3) 実施方法

ア 会場

岡崎げんき館

イ 従事者

管理栄養士、保健師、歯科衛生士

ウ 内容

(ア) 初期

子どもの発育・発達等について（保健師）

離乳食を始める前に、離乳食の基本について（栄養士）

口の機能、口腔ケアについて（歯科衛生士）

体重測定・育児相談

(イ) 後期

子どもの発育・発達等について（保健師）

離乳食の進め方（栄養士）

口の機能、口腔ケアについて（歯科衛生士）

体重測定・育児相談

エ 周知方法

市政だより・ホームページに掲載、ちらしの設置、ポスターの掲示、すくすくLINEによる配信

オ 講座回数・受講者数

(ア) 初期

(単位：人)

区分	実施回数	母	父・祖父母	計
R 4年度	16	240	—	240
R 5年度	16	240	36	276

(イ) 後期

(単位：人)

区分	実施回数	母	父・祖父母	計
R 4年度	15	150	—	150
R 5年度	12	142	7	149

※ 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、父・祖父母の付添いを中止していた。

3 栄養表示に関する相談・指導・進達

(1) 事業の概要

ア 健康増進法第65条の1による、健康の保持増進の効果等に関する虚偽又は誇大な広告の監視及び報告を行う。

イ 販売する食品に栄養成分、熱量に関する表示を行う場合の、表示すべき内容及び方法についての相談、指導を行う。

ウ 食品表示法第8条に基づき、食品に関する表示の適正を確保するため収去検査を行う。

(2) 実施状況

(単位：件)

区分	件数
虚偽誇大広告・栄養表示指導	27
行政検査	1

4 栄養士免許等の事務

(単位：件)

区分	申請区分	件数
栄養士免許	新規申請	3
	名簿訂正・書換交付申請	25
	再交付申請	2
	その他（返納）	0
管理栄養士免許	新規申請	12
	名簿訂正・書換交付申請	20
	再交付申請	0
計		62

5 特定給食施設等実施状況調査・指導

(1) 目的

健康増進法第18条及び第22条に基づき、栄養管理、職員の配置状況等について給食の実施状況調査を行い、栄養管理や職員の配置が適切でない施設に対し指導を行う。また、喫食者の健康管理に役立つ情報の提供を行う。

(2) 特定給食施設実施状況調査（167設）

(3) 給食施設指導

巡回による指導 4件

6 健康づくり人材の育成・支援

(1) 食生活改善推進員

市民が食生活に対する関心を高め、安全で安心な食事を楽しく食べることができるための環境整備の一つとして、自己の健康を高めながら自らの知識、技術などを地域社会のために提供できる食生活改善推進員を養成し、地区組織活動を円滑に行えるよう支援している。

ア 会員数

91人

イ 養成講座

食生活改善推進員としてボランティア活動を希望する者を一般公募し、食生活を中心とした健康上の問題点や地区組織活動を展開していく上で必要な食生活改善の方法や健康づくりのための知識や技術に講義、実習等の教育を行っている。

(ア) 受講状況

(単位：人)

定員	受講者数	修了者数
20	19	17

(イ) 日程、会場、内容等

日程・内容	内容	講師等	人数
5月30日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	開講式、オリエンテーション 講義「健康おかざき21計画」 講義「岡崎市食育推進計画」 グループワーク「健康について」	保健所長 食生活改善協議会会長 保健政策係長 食育栄養係長 管理栄養士	19
6月13日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	講義「対象別食育」 講義「食事バランスガイドの活用」 講義「食材の基礎」	管理栄養士	18
6月27日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	講義「栄養素、食品表示」 講義・演習「食品成分表」	管理栄養士	15
7月11日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	講義「食品衛生」 講義「調理の基礎」 講義・演習「献立作成」	食品衛生係長 管理栄養士	15
7月25日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	調理実習 「野菜がしっかりとれる朝ごはん」	管理栄養士 食生活改善推進員	18
8月8日（火） 岡崎げんき館 多目的室	実技「運動の実践」	健康づくりリーダー 保健師 管理栄養士	14
8月22日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	講義「生活習慣病」 講義「歯と口の健康」 グループワーク「活動の企画」	保健師 歯科衛生士 管理栄養士 食生活改善推進員	16
9月5日（火） 岡崎げんき館 調理実習室	修了式 講話「食生活改善推進員の活動」 調理実習 「鉄分がしっかりとれる献立」	保健所長 食生活改善推進員 管理栄養士	17
11月28日（火） 岡崎げんき館 多目的室	フォローアップ研修 「栄養価計算を完全習得しよう」 交流会	管理栄養士	10

ウ 育成支援

地域で健康づくりの実践活動を推進している食生活改善推進員（愛称：ヘルスマイト）に対して、最新の栄養情報、健康づくり関係の情報提供や、自主活動を積極的に進めるための活動支援を行い、意識の向上とレベルアップを図った。

(ア) 役員会への情報提供 月1回

(イ) ヘルスマイト勉強会支援 開催回数56回、延べ人数636人

(ウ) ヘルスマイト研修会 (単位：人)

日程	内容	人数
6月14日（水）	家康めしを考えよう	20
10月13日（金）	プレコンセプトンケア	23
1月15日（月）	高齢者の歯と口の健康づくり	19

10 関係機関との連携

(1) 岡崎栄養士会への支援（会員：58人）

学校、事業所、病院、福祉施設、在宅、行政等の栄養士が所属している岡崎栄養士会が、栄養士の資質向上や市民への適切な栄養管理を実施できるよう、栄養士活動への協力、会の運営への協力、事業計画への参画等の支援を行っている。